

平成30年10月11日

福島市の未来について学生と意見交換！ ～第2回「ふくしま元気トーク」を開催します～

「ふくしま元気トーク」は、福島市の課題や将来像などをテーマに市長と市民の皆さんが直接意見交換を行うことで、市政をより身近に感じてもらい、また、いただいた意見やアイデアを市政に反映させる「開かれた市政」の推進を目指し、今年度からスタートしました。

第2回目の開催は、市内の大学生を対象に「わたしたちがつくる県都ふくしま～10年後の福島市を考える～」をテーマに、若い世代が感じる本市の魅力と課題等について、率直な意見交換を行います。

記

1. 事業名 第2回「ふくしま元気トーク」
2. 内 容 「わたしたちがつくる県都ふくしま～10年後の福島市を考える～」をテーマに、市長と参加者で意見交換
3. 日 時 平成30年10月14日（日）午前10時30分～正午
4. 会 場 福島学院大学 宮代キャンパス 本館1階ラウンジ
5. 参加者 (1) 福島市内の大学に通う学生
①福島大学 3名 ②福島学院大学・短期大学部 3名
③桜の聖母短期大学 3名
※福島県立医科大学は、学園祭の日程と重なったため不参加
(2) 福島市長
6. 主 催 福島市
7. 共 催 福島市産官学連携プラットフォーム
アカデミア・コンソーシアムふくしま
8. その他 (1) 福島学院大学学園祭「第52回のぎく祭」会場にて一般公開
(2) 8月27日に、福島市産官学連携プラットフォーム構築と包括的な連携に関する協定を締結※した。協定に基づく初の取り組みとして、「ふくしま元気トーク」を共同開催する。

※ 福島市産官学連携プラットフォーム

産官学が連携し地方創生を担う人材育成や地域活性化を目指すため、福島市と市内の4大学（福島大学、福島県立医科大学、福島学院大学、桜の聖母短期大学）、福島商工会議所、県中小企業家同友会福島地区が連携協定を締結(8/27)

担当：市民協働課 広聴係
課長 国分英男、係長 酒井俊宏
電話 024-563-7488（直通）